

## CRAZY・LOVE<狂女>

### **引き込まれました！感動した！**

引き込まれました。

ともすると観客を置いて主観的になりすぎてしまいそうなきわどい作品だけれど、決してそうはならず本当に引き込まれました。

白塗りのメイクも異様な雰囲気をかもし出していて良かったです。

(50代 女性)

感動しました。

引き込まれました。これぞ、プロのダンサーのステージ！

(40代女性)

狂女。素晴らしいダンサー揃いで息をするのを忘れるくらい食いついて拝見しました！

みなさんのダンスは表現力に長けていて芸術的ですね。

一気に会場の空気が変わるのがわかりました。

お疲れ様でした！

(50代女性)

浦辺スタジオの作品はひとときわ際立って、一気に引き込まれた。個々の個性的な表現力、音楽や構成に至るまで全てのレベルの高さに驚かされ、終演後の拍手喝采がそれを物語っていた。

(60代 夫婦)

作品全体に深みがあり、圧倒的な表現力と洗練さがあらわれていました。今、思い出しても素晴らしさを感じます。感動しました。

(40代 女性)

## 音楽・衣装・構成が素晴らしい！

ダントツに素晴らしい作品でした。構成、振付、音楽、衣装、踊り込みなど等…すべてにおいてレベルが違いました！

最後にやっと、公演を見に来て良かった！と思えました。

(60代女性)

もっともっとずーっと観ていたかった。

毎年まったく違う作品が観られるのは浦辺スタジオだけ。

浦辺先生の構成は本当に素晴らしい。

(70代女性)

構成が素晴らしい。

ダンスの上手い下手が分からない作品に仕上がっていた。

演技、曲、衣装、照明のマッチングが最高だった。

(60代女性)

全員で一つの舞台を創り上げていたのが感じられた。

構成が素晴らしい。

(30代女性)

音楽も雰囲気もすごく良かった。大好きな作品。

(50代女性)

久しぶりにジャズダンスフェスティバルを拝見させて頂きました。多数の作品の中で、浦辺ダンススタジオの作品は、別格でした。初めて舞台に立っていた方もいらっしゃると伺ったのですが、どなたなのかもわからないほど、舞台全体に一体感があり良く踊り込んでいて素晴らしかったです。特にセンターの3人はキレのある踊り、リズム感、テクニック共に素晴らしく、感激しました！衣装も、構成も、振り付けもどの作品よりも素晴らしかったので、コメントを寄せさせて頂きました。また見られるのを楽しみにしています。本当に素晴らしい踊りをありがとうございました。

(浦辺先生のブログによせられた感想)

## テーマ・狂気の世界・・・

演出と衣装と会場の雰囲気グがマッチしていた。

他団体の賑やかな作品が多い中、狂女という一風変わった作品が際立ち、難しいテーマであるにも関わらず非常に素晴らしい作品に仕上がっていた。

(20代 男性)

狂女というテーマの通り、何かに狂うように熱中して体の中から湧き上がる何か凄みのようなものが伝わってきた。途中鳥肌が立ちました。

美しくて素人が見てもレベルが高く、身体全体で表現しているのが伝わってきました。

(20代 女性)

人間が本来持っているであろう狂気的な部分がリアルで恐怖を感じた。ダンスでも、オペラでも、あれ程の狂気を表現してる作品はあまりないと思う。とっても面白かった！

(20代 男性)

不気味さの中にも美しさがある感じ・・・

とっても見応えありました(^.^)

(40代 女性)

まさに「狂気」という感じでとても怖かったです。でもそれを表現しきる皆さんがさすがでした。

出演者がまとまっていて粒揃い、見ている飽きなかった。

人を惹きつけるような魅力がある踊りがすごいと思った。

(20代 女性)

始まった途端ゾクとした。みんなが両手で頬をパタパタやるのがとても怖かった。

あの世界観は凄い。今まで見た浦辺スタジオの作品の中で一番好きかもしれない。

(30代男性)

本当に良かったです。今までと全然違う作品。先生凄い！本当に気が狂ったのかと思うほど鬼気に迫っていて怖かった。

(70代女性)

騒がしい“狂”を想像していましたが、ひたひたと迫ってくるような狂気というか、不気味さに引き込まれてしまう、そんな感じでした。

音楽の存在感に負けないダンサーの表現力に圧倒され・・・照明も衣装も白塗りも、すべて作品の雰囲気に見事に合っていて、すごいなど改めて思いました。

(20代 女性)

私は、今回の演目である“狂女”という言葉は初めて聞いた時は、とても怖そうなイメージが浮かびました。実際に公演を観させていただいて、怖いと感じた場面もありました。しかしそれとは逆にエネルギッシュでリズムカルな場面もあり、その両方がはっきりに表現されていたのでとても魅力的で目が離せませんでした。交わることのない世界ということから、1人1人の振り付けが違っていても全体から伝わってくるものは同じだと思いました。私は今回、2階席で観ていましたが狂女たちのエネルギーは伝わってきて、とても感動しました。

(高校生 女子)

個々人のダンスいうのを超越して、ひとつの芸術作品として完成されていた。ひとつの空気感というものを感じさせてくれる作品で、大変に素晴らしかった。

(30代 男性)

## もう一度観たい！

1回限りでは勿体無い！素晴らしい作品でした。また観たいです。  
次の公演も楽しみにしています。

(50代 女性)

狂気表現に驚き。次回作品も楽しみにしています。

(50代女性)

はじめ見たとき、なんだこれ〜と思って、次にゾンビ？と思って、だんだん引き込まれました。  
終わった後はもう一度見たい、と思いました。また見たいです。

(8才男子)

一度ではもったいない！

舞台全体が揺れるような芸術性の高い構成と、それぞれのダンサーたちの個性豊かな仕草と表情。浦辺作品は見所満載でどこを見ていいのかわからないうちに、あっという間に終わってしまう。一度観ただけでは、とてもではないが、味わいきれない。

誰の中にもいる"狂女"。ゾクッとしつつ引き込まれる素晴らしい作品！

(50代 女性)

## etc . . .

公演の最後をピシッと締めてくれました。

迫力と実力 ピカイチです！

(60代 女性)

狂女、大トリにふさわしい大ナンバーでした。

クオリティが素晴しくて、感動しました！

舞台観劇できてよかった〜♡

(20代 女性)

毎回、他とは一線を画す感があり、見事の一言です。

(50代男性)

今までとは雰囲気は全く違って驚いたけど、楽しめました。

(50代女性)

どこにも真似出来ない内容でした。感情動きがあり観ている時間が短く感じました。  
(30代 男性)

圧巻のステージ。素敵～！！  
(40代女性)

別格の迫力でした！！  
(50代女性)

別格。ひとりひとりのスキルの高さにビックリ。  
(50代女性)

狂女は浦辺作品の中で一番好きです！  
今までの感動を超える感動、ありがとうございました。  
すべてが美しく、品のある舞台でした。  
まわりの観客が引き込まれていくのが感じられました。  
踊り手はもちろん 観る側も一体化していく作品にはそう出会えるものではありません。  
一人一人の気持ちを込めたダンスが群舞になった時、風が起こるんですね  
会場全体を包み込んだ大きな風でした。

皆さん お疲れさまでした。  
とっても綺麗でしたよ。もう一度みたい!!  
クライマックスは 思わず体が動きそうでした  
(60代 女性)

初めて浦辺スタジオの作品を拝見しました。  
ジャズらしい明るく楽しい作品が続いた中で、突然始まった真反対の世界。  
高ぶる心臓を抑えつつ、とてつもないものを前にして怖いような、でも瞬きすら惜しくなるくらい魅力的なものを見ているような、不思議な時間を過ごしました。

頬を叩くような独特の動き、白い花、ヨーヨー、高笑いなど、何が起こっているのだろうと想像を掻き立てられ、終わるともっと見ていたかった、と惜しむ気持ちに。

ダンスってオシャレなもの、かっこいいもの、そんなイメージでした。  
でも、今さらですが、一言では表せないような 心の動き、もの、空間、いろいろなものが表現できるのですね。改めてイメージを身体を使って表現することが新鮮に思え、本当にダンスって凄いなあと心動かされました。

作品を作られた先生、演じきった出演者の皆さんに心から拍手を送りたいです！  
(20代 女性)

笑い声のところでぞくぞくした。

ばらばらの動きなのに、みんなでひとつの気持ちを表現しているのがすごかった。

明るい楽しいダンスしか見たことがなかったので、新しいジャンルのダンスを知り、とても面白いと思った。

(中学生 女子)

どのような経緯で出場順が決められたのかはわかりませんが、浦辺スタジオの作品はトリを飾るのに相応しい素晴らしいものでした！！正に有終の美。最後の作品のおかげで帰途につく人々も「ジャズダンスフェスティバル」に良い印象を持って帰られたことと思います。そのくらいダントツ迫力の舞台でした。

一人一人の表情も見たい、誰がどこにいるのかしら、と思ったのはほんの始めの数秒。たちまち作品の世界に入り込み、全体を集中して見ていました。息を飲む、とはまさにこのこと。一瞬ひとりの笑い声が響いた所なども不気味さ満載、ゾワーッと鳥肌がたちました。

踊っている方達の舞台への出入りが全く気にならず、いつの間にか次々とフォーメーションが変わっていることも驚きでした。時に全員が前列に居並び、時にグラデーションのような奥行きが感じられ、広い舞台がクルクルと変わり、絵のような空間でした。

そして、ダンスの完成度の高さは秀逸でした！！繰り返すようですが、ストーリーが進んでいっても誰かひとりには目が行くことなく、全員の気持ちのこもったダンスに見入ってしまいました。ピタッと止まる場所も揃っていて、どれほど多く練習したのか、そして本番に臨む迫力と集中力に拍手拍手でした。

私の席の後方にいらした方達 2、3 名が、作品の終わりを待たずして「はぁ～」と言うような感嘆の声と共にゆっくりと拍手をし始めたのを聞いた時、私まで嬉しく、誇らしく感じたことを付け加えさせていただきます。

素晴らしい作品をありがとうございました！！

(40代 主婦)

狂女というタイトルと説明文だけのイメージから、観るまでは「あまり暗くて怖い作品だったら好きになれないかも」と不安に思っていました。

でも実際には単純な狂気の表現だけでなく、コミカルな要素やかわいらしさまで感じさせる振りがあり、最初から最後まで楽しめる素晴らしい作品でした。

メンバー1人ひとりのスキルの確かさとフォーメーションの素晴らしさを目の当たりにして目が離せなかったです。

時間があっという間で、見終わったあとは清々しささえ感じる素敵な作品でした。

浦辺スタジオの作品は他と段違いだったと思います。

それは「お金を払って観ていただくレベルだった」「お客様に楽しんでいただきたいという心が感じられた」「これぞジャズダンス！をみせていた」からです。

1つ2つの条件を満たす作品は他にもありましたが、全部を満たしていたのは CRAZY LOVE だけだったと思います。

(40代 女性)

個々人のダンスいうもの超越して、ひとつの芸術作品として完成されていた。ひとつの空気感というものを感じさせてくれる作品で、大変に素晴らしかった。

(30代 男性)